

進捗管理の状況

健康寿命の延伸に向けて

『医療費適正化』や『介護給付費の高騰抑制』という
安定的かつ持続可能な社会保障制度の運用は
我が国の政策として重要課題！

- ◎ 目指す姿は
- ◎ 『住み慣れた地域で、できるかぎり
最後まで自分らしく暮らしていくことができる』
こと

『地域包括ケアシステムの構築』

- ◎ その中で「**予防(健康づくり・重症化予防)**」は重要な領域

鳥取県健康づくり文化創造プラン＜基本目標＞

令和5年度までに健康寿命、平均寿命ともに、全国順位10位以内を目指す！

項目		平成24年 (調査年(度))		平成29年 (調査年(度))	
①健康寿命※ (日常生活に制限のない期間の平均)	男性	70.04年 (31位)	H22	71.69年 (33位)	H28
	女性	73.24年 (33位)		74.14年 (40位)	
②平均寿命	男性	79.01年 (40位)	H22	80.17年 (39位)	H27
	女性	86.08年 (36位)		87.27年 (14位)	

※(出典)健康寿命における将来予測と生活習慣病対策の費用対効果に関する研究
健康寿命は、国民生活基礎調査に基づき日常生活に制限のない期間(アンケート調査)から平均を算出

＜基本目標の達成に向けて、重点的に取り組む事項＞

- ◎ 県民一人ひとりが自らの健康づくりを進めるとともに、地域や職域など社会全体で健康づくりを強力に推進する環境を整備する。
- ◎ がん対策を中心に、生活習慣病の予防、早期発見・早期治療を進めるとともに、医療提供体制の一層の充実を図る。

第三期鳥取県医療費適正化計画

計画の取組みによる医療費節約効果 ⇒ 令和5年度 23億円

計画策定の背景

国民生活の質の維持・向上の確保と、医療費の過度な増大防止

医療費の適正化に向けた目標

- 1 県民の生涯にわたる健康の保持・増進
- 2 適切な医療の効率的な提供
- 3 保険者等による医療費適正化の推進

医療費の動向

◇本県の医療費

- ・ 令和元年度：約2,058億円 (概算医療費)
- ・ 過去10年間：概ね毎年1～2%の伸び
- ・ 一人当たり医療費(年齢調整後)：概ね全国平均並み

(参考) 後期高齢者(後期高齢者医療制度対象者)の医療費

- ・ 平成30年度：約 833億円
- ・ 過去5年間： 107%増加 (国113%増加)
一人当たり医療費 ⇒ 全国平均を下回る。
後期高齢者の医療費 ⇒ 県全体医療費の約4割

＜第三期計画における主な取組項目＞

特定健康診査・特定保健指導の推進支援等 がん対策

- ・がん治療に係る医療費を抑制するための取組
 - ＜1次予防＞ がんに罹患しないための生活習慣の改善
 - ＜2次予防＞ がんの早期発見・早期治療

高齢者の特性を踏まえた疾病予防・重症化予防の推進

- 高齢期は加齢に伴い心身機能が低下する等の特性を踏まえ、
 - ⇒ 生活習慣病等の重症化予防
 - ⇒ 低栄養防止、高齢者の虚弱(フレイル)への取組

糖尿病の重症化予防の取組

- ・ 糖尿病性腎症重症化予防プログラムの策定と関係機関の協力体制の構築
- ・ 鳥取県糖尿病対策推進会議等と一層の連携による取組の推進

その他の取組み

- ・ジェネリック医薬品の使用促進
- ・医薬品の適正使用の推進
- など

第三期鳥取県医療費適正化計画の進捗状況について(目標値を定めている項目のみ)

空欄は目標値なし又は実績なし(未公表)

	第2期医療費適正化計画(平成25年度～平成29年度)			第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)			備考
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和元年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	

I 県民の生涯にわたる健康の保持・増進								
1(1) 健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) (男性) (順位:降順)		71.69年	33位	R2年度分をR3年度公表予定			全国順位10位以内	最も年が大きい都道府県が1位
(参考:全国)		72.14年					健康寿命の増 平均寿命の増	
1(2) 健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均) (女性) (順位:降順)		74.14年	40位	R2年度分をR3年度公表予定			全国順位10位以内	全国の目標は、鳥取県健康づくり文化創造プラン(第三次)の参酌標準に記載された数値である。
(参考:全国)		74.79年					健康寿命の増 平均寿命の増	
2(1) 平均寿命 (男性) (順位:降順)	80.17年	39位	R2年度分をR3年度公表予定			全国順位10位以内	健康寿命の増 平均寿命の増	
(参考:全国)	80.77年							
2(2) 平均寿命 (女性) (順位:降順)	87.27年	14位	R2年度分をR3年度公表予定			全国順位10位以内	健康寿命の増 平均寿命の増	
(参考:全国)	87.01年							

空欄は目標値なし又は実績なし(未公表)

	第2期医療費適正化計画(平成25年度～平成29年度)			第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)			備考
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和元年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	

3(1) 特定健康診査の実施率 (順位:降順)	45.9%	35位	48.1%	31位	49.1%	32位	50.5%	33位	70%以上	最も実施率が高い都道府県が1位
(参考:全国)	50.1%		51.4%		52.9%		54.4%			
3(2) 特定保健指導の実施率 (順位:降順)	24.6%	8位	22.2%	23位	21.3%	24位	22.7%	35位	45%以上	最も該当事割合が低い都道府県が1位
(参考:全国)	17.5%		18.8%		19.5%		23.3%			
4(1) メタボリックシンドローム該当事割合 (順位:昇順)	13.4%	4位	13.8%	5位	14.3%	7位	15.2%	13位	11%以下	最も該当事割合が低い都道府県が1位
(参考:全国)	14.4%		14.8%		15.1%		15.5%			
4(2) メタボリックシンドローム予備群割合 (順位:昇順)	11.5%	17位	11.5%	14位	11.7%	15位	11.8%	13位	9%以下	減少率がい大きい都道府県が1位
(参考:全国)	11.7%		11.8%		12.0%		12.2%			
(参考:国基準) メタボリックシンドロームの該当事及び予備群の減少率 (平成20年度対比:年齢調整後)	△ 0.1033	36位	△ 2.0769	36位	△ 4.9141	41位	未公表		25%減少	減少率がい大きい都道府県が1位
(参考:全国) 平成20年度対比	2.7409		1.0554							

	第2期医療費適正化計画(平成25年度～平成29年度)			第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)			備考
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和元年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	
5(1) 75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり) (男女計) (参考:全国)		84.1人	86.0人	72.2人	79.7人	70.0人未満	全国の目標は、 鳥取県健康づくり 文化創造プラン (第三次)の参酌 標準に記載され た数値である。
5(1) 75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり) (男性)		76.1人				90.0人未満	
5(1) 75歳未満のがんの年齢調整死亡率(10万人当たり) (女性)		114.3人	107.4人	93.5人	100.2人	50.0人未満	
6(1) がん検診受診率 (胃がん) (参考:全国)		55.7人	65.8人	51.7人	61.3人	70%以上	
6(2) がん検診受診率 (肺がん) (参考:全国)		44.7%			45.8%	40%以上	
6(3) がん検診受診率 (大腸がん) (参考:全国)		40.9%			42.4%	70%以上	
6(4) がん検診受診率 (子宮がん) (参考:全国)		52.3%			55.4%	40%以上	
6(4) がん検診受診率 (乳がん) (参考:全国)		46.2%			49.4%	70%以上	
6(4) がん検診受診率 (乳がん) (参考:全国)		43.5%			46.3%	40%以上	
6(4) がん検診受診率 (乳がん) (参考:全国)		41.4%			44.0%	70%以上	
6(4) がん検診受診率 (乳がん) (参考:全国)		44.8%			42.1%	50%以上	
6(4) がん検診受診率 (乳がん) (参考:全国)		42.3%			43.7%	70%以上	
6(4) がん検診受診率 (乳がん) (参考:全国)		45.5%			43.5%	50%以上	
6(4) がん検診受診率 (乳がん) (参考:全国)		44.9%			47.4%	50%以上	

	第2期医療費適正化計画(平成25年度～平成29年度)			第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)			備考
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和元年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	
7(1) 喫煙する者の割合 (男性) (参考:全国)		32.0%		R3年度に調査し、R4年度公表予定		20%以下	全国の目標は、 鳥取県健康づくり 文化創造プラン (第三次)の参酌 標準に記載され た数値である。
7(2) 喫煙する者の割合 (女性) (参考:全国)		31.1%				12%以下	
8(1) 未成年者の喫煙する者の割合 (中学2年)		5.5%			3%以下		
8(2) 未成年者の喫煙する者の割合 (高校2年)		9.5%			12%以下		
9(1) 受動喫煙を経験した者の割合 (医療機関) (参考:全国)		2.5%			0%		
9(2) 受動喫煙を経験した者の割合 (学校) (参考:全国)		4.6%			0%		
9(3) 受動喫煙を経験した者の割合 (職場) (参考:全国)		3.4%			0.0%		
9(4) 受動喫煙を経験した者の割合 (行政機関) (参考:全国)		6.2%			0.0%		
9(5) 受動喫煙を経験した者の割合 (飲食店) (参考:全国)		1.2%			0%		
9(5) 受動喫煙を経験した者の割合 (飲食店) (参考:全国)		5.0%			0.0%		
9(5) 受動喫煙を経験した者の割合 (飲食店) (参考:全国)		34.3%			0%		
9(5) 受動喫煙を経験した者の割合 (飲食店) (参考:全国)		30.9%			0.0%		
9(5) 受動喫煙を経験した者の割合 (飲食店) (参考:全国)		12.5%			0%		
9(5) 受動喫煙を経験した者の割合 (飲食店) (参考:全国)		8.0%			0.0%		
9(5) 受動喫煙を経験した者の割合 (飲食店) (参考:全国)		34.7%			10%		
9(5) 受動喫煙を経験した者の割合 (飲食店) (参考:全国)		42.2%			15.0%		

空欄は目標値なし又は実績なし(未公表)

	第2期医療費適正化計画(平成25年度～平成29年度)			第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)			備考
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和元年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	
10(1) 多量に飲酒する人の割合 (成人男性) (参考:全国)		4.8%		R3年度に調査し、R4年度公表予定		3%以下	全国の目標は、 鳥取県健康づくり 文化創造プラン (第三次)の参酌 標準に記載され た数値である。
10(2) 多量に飲酒する人の割合 (成人女性) (参考:全国)		1.2%				13%以下	
11(1) 未成年者の飲酒の割合 (中学2年)		17.4%				0.5%以下	
11(2) 未成年者の飲酒の割合 (高校2年)		21.6%				6.4%以下	
						0%	
						0%	

空欄は目標値なし又は実績なし(未公表)

	第2期医療費適正化計画(平成25年度～平成29年度)			第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)			備考
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和元年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	
12(1) 自分の歯を有する者の割合 (80歳代で20歯以上) (参考:全国)		35.1%		R3年度に調査し、R4年度公表予定		40%以上	全国の目標は、 鳥取県健康づくり 文化創造プラン (第三次)の参酌 標準に記載され た数値である。
12(2) 自分の歯を有する者の割合 (60歳代で24歯以上)		37.2%				50%以上	
12(3) 自分の歯を有する者の割合 (40歳代で喪失歯のない者)		61.2%				70%以上	
		60.3%				70%以上	
						75%以上	
13(1) フッ化物洗口に取り組む施設数(4歳～14歳まで) (就学前:保育所、幼稚園、認定こども園)		116/214 施設	(H30.8末) 118/213 施設	(R1.8末) 113/212 施設	(R2.8末) 111/212 施設	133施設以上	
13(2) フッ化物洗口に取り組む施設数(4歳～14歳まで) (就学後:小学校、中学校、特別支援学校)		7/203 施設	(H30.8末) 7/199 施設	(R1.8末) 9/193 施設	(R2.8末) 9/190 施設	17施設以上	
(参考:鳥取県歯科保健推進計画(H30年11月策定))			(H30.8末)	(R1.8末)	(R2.8末)		
フッ化物洗口に取り組む施設の増加(就学前)		54%	54%	53%	52%	65%以上	
フッ化物洗口を小・中学校等において取り組む市町村の増加		2市町村	2市町村	3市町村	3市町村	全市町村	
フッ化物洗口に取り組む施設の増加(児童養護施設)		0/5施設	0/5施設	0/5施設	0/5施設	全施設	

空欄は目標値なし又は実績なし(未公表)

	第2期医療費適正化計画(平成25年度～平成29年度)			第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)			備考
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和元年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	
14(1) ストレスを感じた者の割合 (男性)		19.3%		R3年度に調査し、R4年度公表予定		10%以下	全国の目標は、 鳥取県健康づくり 文化創造プラン (第三次)の参酌 標準に記載され た数値である。
14(2) ストレスを感じた者の割合 (女性)		19.6%				10%以下	
15 睡眠による休養を十分とれていない者の割合 (参考:全国)		22.4%				15%以下	
	(H26)20%	15%以下					
16 健康経営マイレージ事業に参加する事業所数	1,087 事業所		(H31.1末) 1,970 事業所	(R2.1末) 2,183 事業所	(R3.1末) 2,257 事業所	3,000事業所以上	全国の目標は、 鳥取県健康づくり 文化創造プラン (第三次)の参酌 標準に記載され た数値である。
17(1) 運動習慣者の割合 (成人男性)	26.5%		R3年度に調査し、R4年度公表予定			30%以上	
(参考:全国)	35.1%					36%以上	
17(2) 運動習慣者の割合 (成人女性)	21.4%					30%以上	
(参考:全国)	27.4%					33%以上	
18(1) 日常生活における1日の歩数 (成人男性)	6,424歩※					8,000歩以上	
(参考:全国)	6,984歩					9,000歩以上	
18(2) 日常生活における1日の歩数 (成人女性)	5,598歩※	7,000歩以上					
(参考:全国)	6,029歩	8,500歩以上					

空欄は目標値なし又は実績なし(未公表)

	第2期医療費適正化計画(平成25年度～平成29年度)			第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)			備考
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和元年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	
II 適切な医療の効率的な提供							
2 24時間体制の訪問看護ステーションの数			38箇所 (6.7箇所 /10万人)	56箇所 (10.0箇所 /10万人)	61箇所 (12.4箇所 /10万人)	57箇所 (10.8箇所/10万人) ※	2023(令和5)年 の人口を529,710 人として算出
3 開設許可薬局における「かかりつけ薬剤師指導料及びかかり つけ薬剤師包括管理料施設基準届出」薬局数の割合			49.5%	57.2%	60.9%	70%以上	

	第2期医療費適正化計画(平成25年度～平成29年度)			第3期医療費適正化計画(平成30年度～令和5年度)			備考
	平成27年度 (策定時:実績)	平成28年度 (実績)	平成29年度 (実績)	平成30年度 (初年度:実績)	令和元年度 (初年度:実績)	令和5(2023)年度 (目標(見込)値)	
Ⅲ 保険者等による医療費適正化の推進							
1 市町村保健事業の実施計画(データヘルス計画)の策定		57.9% (11/19 市町村)	78.9% (15/19 市町村)	94.7% (18/19 市町村)	94.7% (18/19 市町村)	2018(平成30) 年度までに100% (19/19市町村)	
2 県糖尿病性腎症重症化予防プログラムの策定	未策定			H30.12策定		2018(平成30) 年度中に策定	
3(1) 糖尿病有病者の割合 (40～74歳)	6.8%	8.8%	9.2%	9.2%	集計中	6%以下	
3(2) 糖尿病予備群の割合 (40～74歳)	6.8%	8.8%	9.4%	9.1%		5%以下	
4(2)ジェネリック医薬品の使用割合(数量ベース)(順位:降順)	65.8% 12位	72.6% 9位	77.0% 9位	80.9% 9位	83.4% 8位	82%以上	
(参考:全国)	63.1%	68.6%	73.0%	77.7%	80.4%	2020年9月までに 80.0%以上	

令和元年度鳥取県医療費適正化計画策定評価委員会

(令和2年2月20日 委員意見)

〈計画の推進・進捗管理等関係〉

○ この委員会での一番の重要事項がこの計画の進捗管理と思う。資料を見ると、なかなか数値が出てこないこともあり、評価しづらい指標となっている。評価を、PDCA サイクルで次につなげていく必要がある。これでは次にどういう取組みをするのかも、なかなか見えてこない。

《毎年度、進捗管理できる指標の例》

第2期鳥取県国民健康保険運営方針(案)

- がん検診の受診率
- 重複服薬・多剤投与改善人数
- 歯周疾患検診、鳥取県後期高齢者医療歯科健診受診率

○がん検診の受診率

項目		第1期運営方針 の基準年度			直近年度の状況					
胃	鳥取県	H27		27.0%	H30		27.3%	R1		27.6%
	最大市町村		(南部町)	38.9%		(若桜町)	40.5%		(若桜町)	42.9%
	最小市町村		(大山町)	9.9%		(日野町)	13.7%		(日野町)	14.4%
	地域差			3.9倍			3.0倍			3.0倍
肺	鳥取県	H27		28.9%	H30		29.1%	R1		28.9%
	最大市町村		(八頭町)	45.7%		(八頭町)	48.0%		(若桜町)	56.0%
	最小市町村		(日野町)	18.4%		(日野町)	17.8%		(米子市)	19.3%
	地域差			2.5倍			2.7倍			2.9倍
大腸	鳥取県	H27		31.7%	H30		30.1%	R1		30.4%
	最大市町村		(日吉津村)	55.0%		(日吉津村)	52.1%		(日吉津村)	53.2%
	最小市町村		(大山町)	19.2%		(倉吉市)	20.0%		(日南町)	20.0%
	地域差			2.9倍			2.6倍			2.7倍
子宮頸	鳥取県	H27		24.1%	H30		25.0%	R1		24.9%
	最大市町村		(日吉津村)	41.4%		(日吉津村)	43.2%		(日吉津村)	45.0%
	最小市町村		(倉吉市)	18.1%		(倉吉市)	19.2%		(倉吉市)	18.4%
	地域差			2.3倍			2.3倍			2.4倍
乳	鳥取県	H27		17.5%	H30		16.5%	R1		16.7%
	最大市町村		(南部町)	27.8%		(南部町)	28.7%		(南部町)	28.8%
	最小市町村		(倉吉市)	12.4%		(倉吉市)	11.1%		(三朝町)	11.4%
	地域差			2.2倍			2.6倍			2.5倍

○ 重複服薬・多剤投与改善人数 (後期広域連合の実施状況 (令和元年度))

通知者数 (累計)	効果測定 対象者数	削減 効果額	区分	種類数 削減	改善人数		
					重複服薬	相互作用 (禁忌)	慎重投与
3,514人	3,237人	532,640円	改善数	742人	320人	34人	260人
			母数	3,237人	593人	44人	2,642人
			改善割合	22.9%	54.0%	77.3%	9.8%

被保険者数：92,804人(通知者数の割合：3.8%) レセプト件数 192,238件

(抽出条件) 年齢：75歳以上 医薬品種類数：6種類以上 長期処方日数：14日以上

医療機関数：2以上

(対象期間) 通知対象者抽出：平成31年2月～令和元年5月診療分(4カ月分)

効果確認：令和元年9月～令和元年12月診療分(4カ月分)

(効果測定対象者数) 効果確認月の最終月にレセプトがあった者

○ 健康県民マイレージ事業参加状況

年度	参加者	左記の内訳								
		国保被保険者		基準達成者		年齢層の状況(上位3位)			運動習慣あり	
		人数	割合	人数	割合	40代	50代	60代	人数	割合
H30	1,437人	299人	20.8%	564人	39.2%	290人	311人	202人	816人	56.8%
R1	1,295人	279人	21.5%	775人	59.8%	216人	238人	229人	720人	55.6%

※ 「基準達成者」とは、300ポイント以上獲得した者をいう。

出典：健康政策課提供

○ 歯周疾患検診

項目		第1期運営方針の基準年度		直近年度の状況			
受診率	鳥取県	H27	3.1%	H30	3.7%	R1	4.0%
	対象者数		20,672人		25,344人		28,052人
	受診者数		637人		940人		1,135人
	実施市町村数		7		13		16
	うち、最高市町村	(湯梨浜町)	(湯梨浜町)	(智頭町)			
	未実施市町村数		9.3%		11.4%		14.9%
			12		6		3
検診結果の状況 (20歳以上の歯有者の割合)							
鳥取県		H27	96.1%	H30	92.7%	R1	93.0%
男性			93.4%		90.5%		90.4%
女性			97.1%		93.6%		94.1%

出典：健康政策課提供 「歯周疾患検診結果」

○ 鳥取県後期高齢者医療歯科健診受診率

項目		第1期運営方針の基準年度		直近年度の状況			
受診率	鳥取県	H28	1.4%	H30	1.3%	R1	1.4%
	対象者数		71,516人		74,237人		79,082人
	受診者数		1,007人		970人		1,119人
	実施市町村数		17		19		19
	うち、最高市町村	(伯耆町)	(伯耆町)	(伯耆町)			
	未実施市町村数		7.0%		9.7%		8.5%
			2		0		0
健診結果の状況 (20歳以上の歯有者の割合)							
鳥取県		H28	49.4%	H30	47.4%	R1	53.9%
男性			50.7%		49.3%		57.1%
女性			49.4%		46.3%		51.9%

出典：後期広域連合提供

※ 受診率 = 受診者数 / 受診対象者数

→ 受診対象者 = 被保険者数 - 長期入院者数 - 透析患者数 - 介護保険認定数要介護3以上

【進捗管理の目次：別冊】

(1) 県民の生涯にわたる健康の保持・増進

【項目】

- ① 特定健診等 (保険者による特定健康診査及び特定保健指導の推進支援) 1 / 12 ページ
- ② 特定健診等 (保険者間における特定健診等のデータの活用) 1 / 12 ページ
- ③ 特定健診等 (医療機関との連携) 1 / 12 ページ
- ④ がん対策 2 / 12 ページ
- ⑤ たばこ対策 2 / 12 ページ
- ⑥ 飲酒対策 3 / 12 ページ
- ⑦ 歯・口腔の健康対策 3 / 12 ページ
- ⑧ こころの健康対策 3 / 12 ページ
- ⑨ 健康づくりの推進 4 / 12 ページ
- ⑩ 高齢者の特性を踏まえた疾病予防・重症化予防の推進 4 / 12 ページ
- ⑪ 予防接種 5 / 12 ページ

(2) 適切な医療の効率的な提供

【項目】

- ① 医療機関の機能分化・連携 6 / 12 ページ
- ② 在宅医療・地域ケアの推進 7 / 12 ページ
- ③ 医薬品の適正使用の推進 9 / 12 ページ

(3) 保険者等による医療費適正化の推進

【項目】

- ① データヘルス計画に基づく効果的な保健事業の推進に関する取組 (1小項目) 10 / 12 ページ
- ② 生活習慣病等の重症化予防の推進 (3小項目) (糖尿病性腎症重症化予防対策を含む) 11 / 12 ページ
- ③ 医療の適正な受診の促進 (3小項目) 12 / 12 ページ
- ④ ジェネリック医薬品の使用促進 (1小項目) 12 / 12 ページ